

1 学校経営方針 学校教育目標

校 訓

質実剛健

飾りけがなくまじめで、
たくましく、
健やかなこと

教育目標

心豊かで、たくましく、自主して、
これからの社会を生きぬく児童の育成

めざす児童像

温かい心を持った子

自己肯定感を高め、自分にも人にも優しい気持ちを持つ。

チャレンジする子

何事も前向きに取り組む。進んで健康な心と体をつくる。

自分で考える子

自律心が育ち、何をすべきか自分で考えられる子。

めざす教師像

～児童や保護者に信頼される教師～

- ・児童の良さを認め、褒めて伸ばす指導
- ・情熱を持って取り組み、心に響く指導

～努力を惜しまない教師～

- ・ICT 技術の効果的活用など、日々研修に努める
- ・失敗を恐れず、新たな課題にチャレンジする

～認め合い、高め合う教師～

- ・優れた授業力で、わかりやすい授業を目指す
- ・明るく健康で、協調・協働のできる教師

1. 豊かな心を育てる教育の推進

- ① 児童会活動を活性化し、思いやりのある教育活動を推進する。
- ② 行事や縦割り活動等を効果的に活用し、主体的に取り組む心の醸成を図る。
- ③ 道徳と生活目標との関連を活かし、実践的な態度を育てる。
- ④ 読書活動を推進し、読書習慣の確立、読書の質と量の向上に努める。

2. 体力・運動能力の向上と、よりよい生活習慣の確立

- ① 運動量を確保し、運動の楽しさを味わわせる体育授業への工夫・改善を図る。
- ② 体力・運動能力の向上が学力向上の土台であるとの認識を持ち、健康づくりに努める。
- ③ 質の高い情報機器活用の大切さを伝え、自分をコントロールし、積極的に健康な生活をおくる態度や習慣を育てる。

3. 学力向上と主体的な学習態度の育成

- ① 学力向上ロードマップを効果的に活用し、学びの組織的实践を推進する。
- ② 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図る。
- ③ ICT活用を日常的なものとし、個に応じたきめ細かな指導の充実に努める。
- ④ プログラミングや英語力向上に向け積極的な取組を行うとともに、将来への夢や希望に向かう姿勢を育てる。
- ⑤ 高学年における教科担任制を継続し、専門性を生かした授業力向上を目指す。
- ⑥ 群読や音読により、語学力や表現力の育成を図る。

4. 児童理解と生徒指導の徹底

- ① 挨拶や返事を含め基本的な生活態度・生活習慣の確立に努め、規範意識の育成を図る。
- ② 生徒指導の3機能を活かした授業を行い、温かい学級づくりに努める。
- ③ いじめ、不登校等問題に組織的に対応し、未然防止・早期発見・早期解決に努める。
- ④ 効率的な教育活動を行い、業務改善を進めることで児童と向き合う時間を確保する。

5. 家庭・地域との連携と郷土を愛する心の育成

- ① 学校教育目標、教育活動計画、学校評価等を公開し、本校の教育活動に理解を求める。
- ② 基本的な生活、学習、食、運動習慣の改善に努めるよう家庭に協力を呼びかける。
- ③ 郷土の自然や文化に親しみ、進んで伝統的行事に参加して郷土の再発見を図る。
- ④ 学校支援ボランティアやふるさとクラブ等の地域の教育力を積極的に活用する。
- ⑤ 家庭・地域と連携を深め、安全で安心して学習できる教育環境整備に努める。